



# 学校だより



## 2016 年スタート！

学校創立95周年、子どもたちの健やかな成長を願って・・・



新年おめでとうございます。

ご家族でよいお年をお迎えのことと存じます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今年の干支は申。申（猿）は日本に昔からいた動物です。身近にいて馴染みが深いので猿のお話が多く残っています。よく知られているお話には、中国から伝わったものですが「孫悟空」がありますね。「猿蟹合戦」は日本の昔話です。猿が腕白で悪戯好きのように描かれています。

ところで九州の宮崎県に幸島（こうしま）という島があります。周囲が3.5kmほどの島なのですが、そこには、今もそうですが、昔から猿がたくさん住んでいました。

60年ほど前のことになりますが、三戸サツエ（ミ サエ）という女の人が住んでいました。ある時、三戸さんが猿の群れを見ていると、猿が畑の芋をとって食べています。ところが芋が土だらけで食べると口に土が入り困っています。すると一匹の猿が小川に行き芋を洗って食べたのです。

その当時はだれも猿に工夫する知恵などないと思っていました。ですから三戸さんはとても驚きました。そして京都大学の猿の研究者に報告したのです。そしてその研究者の発表した「芋洗い行動」を聞いて世界中の研究者が大変驚いたのです。

一匹の猿の「芋洗い行動」は少しずつ他の猿にも広がり、やがて島にいる猿の皆が芋を洗って食べるようになりました。猿は本能で動くと考えられていたのに、一匹の猿の行った行動が他の猿に広まり、親から子へ伝わることも分かったのです。

また、最初に「芋洗い行動」をしたのは、実は若い猿だったのです。若い猿の間に芋洗いが広まり、後になって年をとった猿が真似をしたのです。

猿社会の出来事ではありますが、新しいことをするには勇気がいります。新しい年を迎えるにあたり、天下茶屋の子どもたちにもこの事象のように失敗を恐れず、新しいことに挑戦、チャレンジする気概と行動力をもってくれることを願います。

さて、天下茶屋小学校は、今年で創立95周年を迎えます。創立されたのは1921年（大正10年）1月8日。天王寺第四尋常小学校として開校されました。以来、初代に始まってより今日まで48代にわたる歴代のPTA会長様、そして会員の皆様をはじめ、地域の皆様、教職員の皆様と、多くの方々の子どもたちへの教育を思う熱意や献身的な努力があって、今日の天下茶屋小学校、そしてPTAが築き上げられてまいりました。

私たち教職員一同は、多くの方々のご苦労や教育に対する熱い思いを胸に、その信頼と期待に応えるため、今後一層の努力をかたむける決意であります。

そして、学校、PTA、地域が協力し合い、心豊かに生きる「天茶っ子」の育成に、より一層力を注いでまいりる覚悟でございます。今後ともご支援をよろしくお願いいたします。（校長：大島）

## ふれあい展覧会（体育館）と 土曜授業

子どもたちの絵画と工作作品、地域の皆様からの作品を一堂に集め、今年も「ふれあい展覧会」が開かれます。



1月 22日（金） 午前8時30分～午後4時30分

23日（土） 午前8時30分～12時00分

また、23日（土）は土曜授業です。なかよしかるた大会（9：50～11：00）が行われます。

